

『暮らし創造研究会』の設立について ～超高齢社会、高度省エネ社会に向けた業界横断的な取り組み～

平成26年3月17日に超高齢社会や高度省エネ社会へ向けて、暮らしにおける「健康・快適」、「安全・安心」、「省エネ・CO2削減」をさまざまな角度から提案していく、「暮らし創造研究会」を設立いたしました。建築学・心理学・経済学・教育学などの幅広い知見を取り入れ、住まい手の視点で暮らしにおけるニーズを捉えることにより、世代ごとのライフスタイルに適した暮らし方を創造してまいります。

研究会内に、①効果・効能研究部会、②暮らしの意識・行動研究部会、③超高齢社会の居住環境研究部会を設置し、分野ごとの研究を進めてまいります。各部会の活動方針については、以下の通りです。

①効果・効能研究部会

<活動方針>

床暖房、浴室暖房機等の設備に対し、使い方・暮らし方も加味して、住宅内での急激な温度環境変化による健康被害や事故の防止、健康維持に資する効果・効能について研究する。

②暮らしの意識・行動研究部会

<活動方針>

「健康・快適、安全・安心であり、省エネ・CO2削減にもつながる暮らし方」を促す方策を、心理学・教育学・経済学等の最新の知見も取り込み研究する。

③超高齢社会の居住環境研究部会

<活動方針>

超高齢社会において、高齢者が安心して健康・快適に暮らせる居住環境や子育て世代などと世代交流して活発に自立して生活するコミュニティの研究を行う。

<お問い合わせ>

一般社団法人日本ガス協会 業務部業務推進グループ 富岡 TEL:03-3502-0115

【参考1】主な研究会構成企業・団体

社名・団体名	役職	氏名	備考
(一財)建築環境・省エネルギー機構	理事長	村上 周三	幹事
(株)住環境計画研究所	代表取締役会長	中上 英俊	幹事
(一財)ベターリビング	理事長	那珂 正	幹事
地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター	副所長	高橋 龍太郎	効果・効能研究部会主査
東京都市大学	都市生活学部 学部長・教授	坊垣 和明	暮らしの意識・行動研究 部会主査
明治大学	理工学部建築学科 教授	園田 真理子	超高齢社会の居住環境 研究部会主査
(一社)高齢者住宅推進機構	事務局長	堀井 真美子	
(一社)住宅生産団体連合会	専務理事	小田 広昭	
(一社)不動産協会	副理事長専務理事	小澤 敬市	
(一社)JBN	会長	青木 宏之	(株)青木工務店 取締役会長
(一社)リビングアメニティ協会	専務理事	居谷 献弥	
キッチン・バス工業会	会長	渡辺 岳夫	タカラスタANDARD(株) 代表取締役社長
(一社)日本ガス石油機器工業会	副会長(ガス代表)	國井 総一郎	(株)ノーリツ 代表取締役社長
	副会長	内藤 弘康	リンナイ(株) 代表取締役社長
日本ガス体エネルギー普及促進協議会 (通称:コラボ)	会長	広瀬 道明	東京ガス(株) 代表取締役副社長執行役員
	副会長	瀬戸口 哲夫	大阪ガス(株) 取締役常務執行役員
	副会長	石野 雅義	コスモ石油ガス(株) 代表取締役社長
	副会長	遠藤 祐司	(株)サンワ 代表取締役会長
	副会長	田中 宏昌	東京ガスエネルギー(株) 代表取締役社長

※平成 26 年 3 月 17 日現在

【参考2】オブザーバー

名称	役職	氏名
(公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会	衣生活部会代表	佐藤 寿美
厚生労働省 老健局 高齢者支援課	課長	高橋 謙司
経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部省エ ネルギー対策課	課長	福田 敦史
国土交通省 住宅局 住宅生産課	課長	伊藤 明子
国土交通省 住宅局 安心居住推進課	課長	瀬良 智機
環境省 地球環境局地球温暖化対策課	課長	和田 篤也

※平成 26 年 3 月 17 日現在

以上